

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	ご入所者の状況に関する記録に偏っており、ケアプランに沿った記録が不足している。	各ご入居者の担当スタッフが中心となって、ケアプランの把握及びアセスメントを実施。	各担当ご入居者のケアプランのサービス内容の確認を徹底し、その内容に沿った記録を心掛ける。	3ヶ月
2	23	ご入居者一人一人の思いや願いを把握し、ご入居者本位の支援を心掛けているが、転倒リスクの高いご入居者や要介助のご入居者の対応が優先され、全ご入居者の思いや願いに答えられていないのが現状である。	日々の生活の中で、少しの時間でも全てのご入居者の思いや願いに対応できるよう努めていく。	ご入居者とのコミュニケーションの中で、思いや願いを引き出せる会話に努める。短時間であっても一人一人に関わる時間を持てるよう心掛けていく。	6ヶ月
3	14	研修等を通じて、ご入居者の尊厳やプライバシー保護の重要性を認識し実践出来ているが、より一層配慮していきたい。	ご入居者とスタッフが家族のような雰囲気の中で生活するグループホームにおいて、親しさの中にも「尊厳」を尊重した声掛けを行う。	日頃の業務の中で見過ごされがちな不適切な言葉や態度を振り返る機会として、1か月に1回開催の全体会議において、ご入居者の権利を守る意義を確認する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。